

二重フトン籠



二重フトン籠

近年、道路網の発達に伴い道路工事、特に林道工事はその主体が土工事と云われます。これに付帯して各所で必要となってくる土留、護岸等の路側施設にはコンクリートによる構造物等が多く見受けられますが、いずれも主体になる骨材と詰石の運搬距離が増大してコスト高を招いている現状かと思われます。

この目的と条件にかなうべく開発致しました二重フトン籠は、現場発生材の活用による工費の節減、工期の短縮等多くの効果を発揮致します。

規格及び設計要領

■ 中詰材について

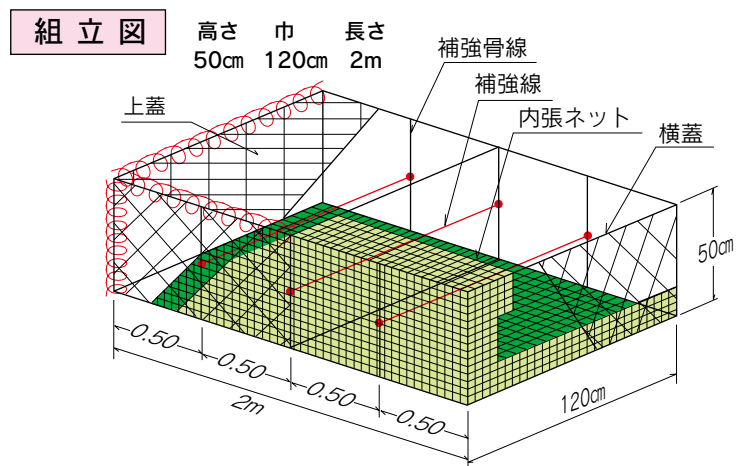
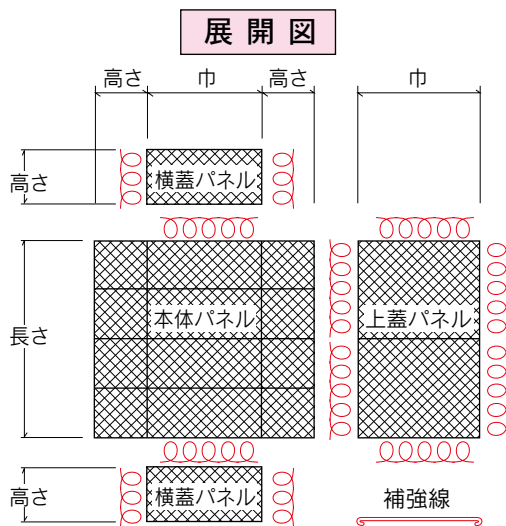
- ・ 中詰材は、現場発生材、切込碎石、岩屑等とし、容積の100%として算出します。
- ・ 最下段に碎石を使用しますと、排水性が良好です。

■ 籠について

- ・ 籠網の使用鉄線は、4mm又は5mm、網目は、13cm又は15cmを標準とします。
- ・ 組立コイルの使用鉄線は、籠網の使用鉄線と同様とします。
- ・ ご希望により各種寸法も製作いたします。

■ 内張ネットについて

- ・ 内張ネットは、中低圧ポリエチレンネットを標準とします。
- ・ 張りタイプは、側面三面張り、側面四面張り、全面張り、とご指定下さい。また、これ以外の張りタイプについても対応いたします。



組立部品

結合コイル 1.0m	4本
結合コイル 1.2m	4本
結合コイル 0.5m	4本
補強線	3本

■ 機械中詰

施工歩掛表

寸法					中詰量 (m ³)	普通作業員(人)			バックホウ(hr)	
線径(mm)	網目(cm)	高さ(cm)	幅(cm)	長さ(m)		組立据付	中詰	計	0.35m ³	0.60m ³
4.0,5.0	13,15	50	120	2	1.20	0.08	0.13	0.21	0.11	0.06
				3	1.80	0.11	0.20	0.31	0.16	0.09

■ 人力中詰

寸法					中詰量 (m ³)	普通作業員(人)		
線径(mm)	網目(cm)	高さ(cm)	幅(cm)	長さ(m)		組立据付	中詰	計
4.0,5.0	13,15	50	120	2	1.20	0.08	0.34	0.42
				3	1.80	0.11	0.50	0.61

※中詰材は、現場発生材、切込碎石、岩屑等とする。

施工及び特長

- 施工**
- ・本体、横蓋パネルを結合コイルで組み立てた後、籠の内側に内張ネットを張ります。
 - ・中詰めでは、前面内張ネット側に粒度の荒いものを詰め、籠の底部より二層に分けて充填突き固めた後、上蓋を結合コイルで取り付けて完了します。
 - ・中詰め時の籠の変形を抑えるため、補強骨線の間隔を0.5mにとり、高さの中間部に補強線を取り付けて所期の目的をはたしています。
- 特長**
- ・中詰め材に現場発生材を使用することができるので、経済的です。
 - ・施工が簡単で、充填突き固めにより単位容積重量を増すので安定します。
 - ・土圧や地盤変化に柔軟に対応し、籠底部と基礎の密着度も高い。
- 植生籠** 内張ネットに植生マットを組合せた製品で、緑化による自然環境保護にも効果的です。

施工例



取扱店



日本産業規格表示認証工場

栗原建杵産業株式会社

本社・工場

〒427-0111 静岡県島田市阪本1800番地
TEL0547-38-0333(代)・FAX0547-38-3732

会津営業所・工場

〒969-7209 福島県河沼郡柳津町大字細八304番地の3
TEL0241-42-2621(代)・FAX0241-42-3391